

目標設定シート (2009年度)

I. 部局と評価項目・要素

対象部局	教育学研究科
大項目	0 理念・目的
中項目	
小項目	0.0.1 大学・学部・研究科等の理念・目的は、適切に設定されているか。
要素	理念・目的の明確化 実績や資源からみた理念・目的の適切性 個性化への対応
小項目	0.0.2 大学・学部・研究科等の理念・目的が、大学構成員（教職員および学生）に周知され、社会に公表されているか。
要素	構成員に対する周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	0.0.3 大学・学部・研究科等の理念・目的の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

○2009年度からの目標

1. 教育学研究科の設置届出において示した教育学研究科の理念・目的の学生及び教職員への周知を徹底する。
2. 研究科の理念・目的について、その周知方法の適性を評価分析してその改善を図る。

(研究科の理念・目的)

教育学研究科は、関西学院大学の理念であるキリスト教主義による人格の陶冶を踏まえ、その教育のキーコンセプトとして「実践力」、「教育力」、「人間力」を据える。「実践力」とは、幅広い教育現場で、強い情熱、子どもへの愛情、優れた指導力を持って、実践にあたることのできる資質である。「教育力」とは、高い使命感と確かな知識と力量を持って、子どもへの教育と支援ができる資質である。「人間力」とは、総合的な判断力と視野の広さ、思慮深さ、豊かな人間性と人権意識、さらに豊かなコミュニケーション能力を持ち、それを実践に役立たせることのできる資質である。こうした3つの「力」を持ち、「子ども理解」を基礎に現代の複雑で困難な教育問題に向き合うとともに、高度な専門性によって指導的な役割を担うことのできる「教育者」（専門的教育者）及び研究者を育てることを目的とする。

○指標

- 1 「研究科のガイダンスや研究科学生との懇談会の開催とその場での研究科の理念・目的の周知徹底の回数」
2. 「学部長及び教務学生委員会を中心とした周知方法の改善策の進捗状況と検討頻度」